

1 確定稿 平成 29 年 6 月 12 日第 2 回定例会 ちよだの声代表質問 小林たかや

平成 29 年第 2 回定例会に当たり、ちよだの声を代表して質問いたします。

先ず始めに

2020 年に向け「受動喫煙防止」対策をどのように実施するか、
についてお伺いします。

2013 年に東京オリンピック・パラリンピックの開催が 2020 年に決定してから、たばこの受動喫煙防止が喫緊の課題となりました。

それは、IOC と WHO が 2010 年に「たばこの無いオリンピック」を推進することで合意しているからです。オリンピック・パラリンピックと受動喫煙防止は深い関係にあるわけです。開催国は IOC と WHO の意向を受け、喫煙を法規制することが通例になっていますが、現在、日本には受動喫煙の防止を義務づける法律はありません。2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に国全体で公共の屋内は禁煙にシなくてはなりません。

3 月 1 日、厚労省は受動喫煙防止の新たな案を公表し屋内全面禁煙を法律で義務づける方向です。床面積 30 平方メートル以下のバーやスナックなど主に酒を提供する小規模な店では換気などを行なう条件で喫煙可とするなどに緩和し、事務所や劇場、飲食店などは喫煙専

用の部屋を設けての分煙も可としていました。

しかし、6 月 5 日に政府・与党は、受動喫煙防止策を強化する健康増進法改正案の提出を次の国会に先送りする方針を固めました。国の受動喫煙対策は今も混迷しています。

一方、5 月末の報道で小池百合子知事が代表の地域政党「都民ファーストの会」は都議選で公約に受動喫煙防止対策を上げています。受動喫煙から子供を守るための条例と公共施設や飲食店の屋内を原則禁煙とする罰則付きの条例の制定を盛り込んでいます。対策では、「子どもをたばこの煙から守る」とし、家庭内や公園、通学路、子供が同乗する自動車の中などで喫煙を制限し、一部で罰則を設けることも検討する。小池氏は「国の法整備を見守っていても時間ばかりが過ぎて行く。真に効果があるベストな方法を見い出したい。」と語っています。東京都は、都議選を契機に受動喫煙防止が進むものと思われる。

千代田区は全国に先駆けて路上禁煙を進めてきましたが、公園の禁煙は秋葉原公園のみです。子どもの多い公園でも禁煙化や分煙化は曖昧です。公園の分煙で芳林公園のような完全密閉型喫煙所はまだ 1 箇所しかありません。

(スクリーンをお願いします。)



芳林公園喫煙所01



芳林公園喫煙所02



芳林公園喫煙所03



芳林公園喫煙所04



芳林公園喫煙所05

(スクリーンを戻してください。)

では、昨年 4 月から設置された芳林公園の完全密閉型喫煙所は、子どもや近隣にたいしてどのような効果があったのでしょうかお答えください。

今年度、完全密閉型喫煙所の増設予算を 1 箇所 800 万円取っているものの、設置予定は具体的にございますか、これについてもお答えください。

区の完全密閉型喫煙所のスタンスは国の法案次第で対応をするというものですが、国は今国会の法案見送りでメドが立ちません。

小池知事は「受動喫煙防止対策はスピード感をもってしっかり取り組まなければならない。」と述べています。

区民の健康増進をはかるのは当然ですが、まさにオリンピック・パラリンピックのホストシティー東京都の中心の千代田区がしっかりやらなければなりません。

たばこを吸わない人と喫煙者にとっての環境づくりが必要です。

平成 27 年度の千代田区のたばこ税納税額 39 億 6 千万円で、ここ数年 39 億円程度の歳入が続き毎年約 8 % の安定財源と言えます。特別区たばこ税は目的税ではないので、特定財源として 39 億円をすべてた

ばこ対策費・喫煙対策費として使うことは出来ませんが歳入と比べて余りにも歳出が少なく、今こそ対策に当てるべきです。

また、路上喫煙者の毎年の過料は 1 2 0 0 万円を超えております。

もう時間がありませので、**いつまでどのように実施するのかお答えください。**

私は、完全密閉型喫煙所の適正配置を区内各所に計画的に行なう等道筋を早急に示すべきと意見ですが区のご見解をお願いいたします。

次に

「神田の家」(井政 いまさ)について、お伺いいたします。

神田の家(井政)は、江戸時代より神田鎌倉町で材木商を営んできた遠藤家が昭和 2 年に建設し、昭和 47 年、遠藤家の府中の材木置き場に移築されていたものです。江戸時代から引き継がれた商家の建築様式を用いて現在では手に入れることが難しい屋久杉や秋田杉などの銘木や良材が使われ、江戸黒と呼ばれる黒しっくいの外壁で建築されています。

平成 21 年(2009 年)千代田区から文化財指定を受け、神田明神の隣にある宮本公園に移築されました。神田の家の管理運営は民間に

(NPO 法人神田の家) 任せており、平日は庭が一般公開されるとともに日中はカフェとしても利用できます。千代田区観光協会のホームページで紹介されていますがこの身近にある文化財を区民は、知っているのでしょうか。

(スクリーンをお願いします。)





7



8



9



10



11



12



13



14

(スクリーンを戻してください。)

- ① 区として、区民にどのように広報しているかお答えください。
- ② 「神田の家」カフェ井政は地域資源として、もっと地域に知らせなくてはなりません。
地域に理解されるように広報されているのでしょうかお答えください。
- ③ 区は宮本公園に移築後、「神田の家」(井政)を今まで、
どのようにバックアップしてきたのですか。
- ④ 秋葉原付近、神田明神の隣と立地に恵まれていても、様々な広報が必要です。観光として、地図や冊子^{さっし}で多言語対応するなどこの指定有形文化財を行政としても地域資源の拠点としてバックアップしては如何ですか。

区のご見解をお願い致します。

最後に

「神田川河川域における防災船着場の有効活用」について、お伺いいたします。

東京都では小池知事の下で、「2020年に向けた実行プラン」を策

定し、その中で、水上交通ネットワークの充実として、東京の魅力を高める舟運の活性化を推進するため、公共棧橋や防災船着場の一部を、水上タクシーや屋形船などの舟運事業者の方々に開放しております。

お隣の中央区におきましても、日本橋の棧橋が開放され、観光船などにより活況を呈しております。

さて、我が千代田区はいかがでしょう。「ちよだみらいプロジェクト」の中でも、河川（日本橋川・神田川）を活かしたまちづくり、水辺に親しむことができる環境整備が求められている、としています。

しかし現状は、佐久間橋児童遊園脇に設置された和泉橋防災船着場が、さくらまつりのさくらクルーズや岩本町・東神田ファミリーバザール開催時等に開放されるほか国の社会実験でわずかに利用はされても、広く開放されることもなく、万が一に備えて、ひっそりとしております。

(スクリーンをお願いします。)



区役所船着場



新三崎 1



新三崎 2



新三崎 3 (1)



新三崎 3 (2)



新三崎 4



文京区お茶の水



和泉橋防災船着場 1



和泉橋防災船着場 2



和泉橋防災船着場 3



和泉橋防災船着場 4



和泉橋防災船着場 5



和泉橋防災船着場 6



和泉橋防災船着場 7



和泉橋防災船着場 8

(スクリーンを戻してください。)

防災船着場とは、何のためにあるのかお答えください。

秋葉原という都内でも、いや世界でも有数の魅力を有するこの街をさらに魅力的で活気のある街にするために、東京都の水上交通ネットワークの一翼を担う、この街の有力な観光資源として、先ず防災棧橋を平常時から開放し有効に活用しなくてはならないと思います。日常利用により、防災船着場が震災時対応にも支障なく機能するわけです。千代田区の防災計画では被災時に防災船着場をどのように使うかについての記述はありません。平常時の防災棧橋利用が進むことで一般区民にも防災棧橋の存在が認知されます。

①そこで、如何います。

東京都では、防災計画の中で防災船着場整備計画を明確にしています。

千代田区の防災計画に防災船着場の位置づけがありません。位置づけるべきではないでしょうか。

防災棧橋を平常時から普通に開放し有効に活用することで区民に存在を知らせ、被災時活用の促進につなげては如何でしょうか。

お答えください。

②さらには、神田川の魅力的な水辺空間を創出するために、神田川流域における棧橋の開放を実施してみたいかがでしょうか。

- ① ただ、単に棧橋を開放するだけでなく、棧橋利用者の安心安全を守るため、そして千代田区らしい気品や風格を守るために、区と舟運事業者の方々による協議会などの組織を通じて棧橋の節度ある利用や神田川の安全航行のルール作りも併せて行なっていくことも必要ではないでしょうか、東京都とのこの事業の連携を含めて、区のご見解を伺います。

上記の点について、区長並びに関係理事者の明快な答弁を求め質問といたします。